**文字が書かれている

低い精度で自動的に生成された説明**QR コード

自動的に生成された説明

日本は核兵器禁止条約に参加を！

**8/3-8/9被爆地・広島・長崎で原水爆禁止世界大会**

日本政府がいますべきことは、脅威をあおって軍備を大増強することではなく、戦争放棄の憲法９条に基づく平和外交に力を尽くし、なによりも唯一の戦争被爆国の政府として核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶の先頭に立つことにあります。

）

広島、長崎に原爆が落とされてから79年の8月3日～9日、広島と長崎で原水爆禁止2024年世界大会が開催されます。大会テーマは、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を ― 人類と地球の  
未来のために」です。

みなさん、

ロシアのウクライナ侵略、パレスチナでのガザ住民に対するイスラエル軍の無差別の殺りくがつづき、  
核兵器使用の威嚇がくり返されています。また、すべての核保有国が「核抑止」論にしがみつき、核兵器の使用につながりかねない危険な戦争と対立がつづいています。同時に、この危機は、核兵器や「核の傘」、巨大な軍備が、不当な侵略や殺りくと威圧の道具にすぎないことを日々、明らかにしています。

いま、世界ではこの危機に対して、人類の生存と安全、平和を確かなものにするための連帯した行動が  
大きくひろがっています。2021年1月に50か国の参加で発効した核兵器禁止条約は、批准国70、署名国93となり、来年3月の第3回締約国会議に向かってさらに多くの国の参加を促進するために国連、加盟国政府と市民社会の協力したとりくみが各地で進んでいます。

日本は「唯一の戦争被爆国」であり、戦争の放棄と国際紛争の平和解決を憲法で誓った国として核兵器禁止条約に参加し、非核平和の東アジアを主導していかなければなりません。日本の平和と安全は、アメリカの「核の傘」やアジアに矛先を向けたミサイルの配備、大軍拡の戦争準備では守れません。

日本の針路を非核・平和の方向に転換するために、国民的な共同をひろげましょう。

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名にご協力ください。（2024・6・6）

**日本政府に核兵器禁止条約の**

**署名・批准を求める署名**

**QRコード**

戦争も核兵器もない公正な世界を被爆者とともに



国連認証ＮＧＯ：**原水爆禁止日本協議会（日本原水協）**

〒113-8464　東京都文京区湯島２丁目４－４

TEL 03-5842-6031 HP: http//www.antiatom.org

E-mail antiatom55@hotmail.com